

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

改定前	改定後	備考
<p>P2 長岡市緑の基本計画の位置付け</p> <p>「長岡市緑の基本計画」は、長岡市全体の指針となる「<u>第二次新長岡発展計画</u>」を上位計画とし、また都市計画等まちづくりの基本的な考え方を示した「長岡市都市計画マスタープラン」に準じた計画とします。また、「<u>長岡市都市環境計画</u>」や「<u>長岡市都市景観基本計画</u>」や「<u>長岡市農業・農村活性化構想</u>」等、関連する部門別計画とも整合、調整を図りながら計画を策定したものです。</p>	<p>P2 長岡市緑の基本計画の位置付け</p> <p>「長岡市緑の基本計画」は、長岡市全体の指針となる「長岡市総合計画」を上位計画とし、また都市計画等まちづくりの基本的な考え方を示した「長岡市都市計画マスタープラン」に準じた計画とします。また、「長岡市環境基本計画」や「長岡市景観アクションプラン」や「長岡市農村環境計画」等、関連する部門別計画とも整合、調整を図りながら計画を策定したものです。</p>	
<p>P3 大河信濃川の恵みを生かし、次世代に引き継ぐ「水と緑のネットワークづくり」</p> <p><u>長岡市は、南北に流れる信濃川を中心に市域の西端、東端に広がる西山、東山の大きな緑に抱かれるようにして都市を形成しています。そして信濃川や西山、東山の間に市街地の緑や農地、栖吉川等の河川、斜面の緑等が面や線、点となり、市域全体へと広がった水と緑のネットワークを形成しています。</u></p> <p>これらの緑の多くは、何世紀も前から人々が手をかけ、守り、共存してきた緑であり、貴重な自然資源や歴史的資源である緑、市民に親しまれている緑、産業の場としての緑、新たに創出した緑、担保されている緑、あるいは象徴性のある緑等、様々な価値や役割を持つ緑へと育ってきました。そして近年では、<u>地球温暖化におけるCO2問題等を考える上でも、緑の持つ役割が更に重要となり、重視されてきています。こういった緑が持つ背景や役割、意味を理解した上で、各々にふさわしい緑の保全や創出をし、また緑の活用を図りながら、次の世代に</u></p>	<p>P3 大河信濃川の恵みを生かし、次世代に引き継ぐ「水と緑のネットワークづくり」</p> <p>長岡市において、信濃川水系の河川を軸として広がるみどりは、うるおいのある都市景観を創出し、多様な自然生態系の源にもなっています。さらに、中山間地域を中心に広がる森林や市街化区域周辺などにある里山は、水源涵養や農作物の供給など、季節折々の自然の恵みをもたらし、美しい自然景観を形成しています。</p> <p>これらの緑の多くは、何世紀も前から人々が手をかけ、守り、共存してきた緑であり、貴重な自然資源や歴史的資源である緑、市民に親しまれている緑、産業の場としての緑、新たに創出した緑、担保されている緑、あるいは象徴性のある緑等、様々な価値や役割を持つ緑へと育ってきました。そして近年では、2015年の国連サミットにおいてすべての加盟国が合意した「持続可能な開発目標(SDGs)」において、地球環境や気候変動など地球規模で取り組むべき環境アジェンダとして示されています。また、国の「2025年カーボンニュート</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>長岡の緑を引き継ぐことが重要です。</p> <p>今後、<u>地方分権が進み</u>、様々な社会状況が変化していく中で～</p>	<p>「ラル宣言」の実現に向けても、緑の持つ役割が更に重要となり、重視されてきています。こういった緑が持つ背景や役割、意味を理解した上で、各々にふさわしい緑の保全や創出をし、また緑の活用を図りながら、次の世代に長岡の緑を引き継ぐことが重要です。</p> <p>今後、少子高齢化や地方分権が進み、様々な社会状況が変化していく中で～</p>	
<p>P4</p> <p>信濃川を主軸とした水と緑のネットワークづくり</p> <p>●市街地における花と緑の創出</p> <p>市全体では多くの緑が存在しますが、市街地の中では<u>十分に緑が足りていない</u>ところがあります。こういった市街地や、あるいは今後整備される新市街地等については、防災上、また潤いのある生活環境形成という面からも、市民や行政、事業者等が一体となって花と緑の創出を図ります。</p>	<p>P4</p> <p>信濃川を主軸とした水と緑のネットワークづくり</p> <p>●市街地における花と緑の創出</p> <p>市全体では多くの緑が存在しますが、市街地の中では、身近な公園や街路花壇を活用した花の植栽活動等により緑が広がっています。</p> <p>こういった市街地や、あるいは今後整備される新市街地等については、防災上、また潤いのある生活環境形成という面からも、市民や行政、事業者等が一体となって花と緑の創出を図ります。</p>	
<p>P5</p> <p>修正なし</p>		
<p>P6</p> <p>(2) 計画フレーム</p> <p>1) 計画対象区域</p> <p><u>長岡市全域 2 6 2 . 4 5 km²</u></p> <p>2) 人口の見通し</p> <p>人口の見通しについては、「<u>第2次新長岡発展計画後期基本計画</u>」による人口見通しに準じます。</p> <p>表 H12～H27</p> <p>3) 目標年次</p> <p>目標年次を～<u>平成 27 年度 (2015 年)</u>とします。</p> <p>(3) 緑の目標設定</p> <p><u>市内の緑地を市域面積の 60%に増やします</u>。</p>	<p>P6</p> <p>(2) 計画フレーム</p> <p>1) 計画対象区域</p> <p>長岡市全域 8 9 1 . 0 6 km²</p> <p>2) 人口の見通し</p> <p>人口の見通しについては、「第2期長岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口見通しに準じます。</p> <p>表 H27～R12</p> <p>3) 目標年次</p> <p>目標年次を～令和 12 年度 (2030 年)とします。</p> <p>(3) 緑の目標設定</p> <p>市域面積の 70%を占める市内の緑地を維持します。</p>	<p>合併による面積増</p>

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>長岡市では現在、都市公園や公園機能に準じる公共施設及び地域制緑地等が市域面積の約 <u>57%</u>あります。今後は市域面積の <u>60%</u>を目標に、<u>国営公園やその他の都市公園等の整備</u>を進め、緑を育てます。</p> <p><u>都市公園の確保面積水準を1人あたり22㎡とします。</u></p> <p>長岡市民の1人あたりの都市公園面積は、平成12年度末で11.4㎡です。緑の政策大綱では、21世紀初頭における緑の確保目標として1人あたりの都市公園面積を20㎡としています。<u>そこで今後、段階的に都市公園を増やし、1人あたりの都市公園面積を22㎡にすることをめざします。</u></p>	<p>長岡市では現在、都市公園や公園機能に準じる公共施設及び地域制緑地等が市域面積の約 70%あります。今後は市域面積の 70%を占める緑地について、国営公園やその他の都市公園等の整備、維持管理に努め、緑を育て維持します。</p> <p>都市公園の確保面積水準（1人あたり26.9㎡）を維持します。</p> <p>長岡市民の1人あたりの都市公園面積は、令和2年度末で26.9㎡です。緑の政策大綱では、21世紀初頭における緑の確保目標として1人あたりの都市公園面積20㎡としています。今後は、現在の都市公園の維持管理に努め、都市公園の確保面積水準を維持します。</p>	
<p>P7 写真</p>	<p>P7 近年の写真に変更</p>	
<p>P8 2緑の配置方針 __信濃川を主軸とした水と緑のネットワークの配置方針</p> <p>■長岡市の骨格となる緑……信濃川、<u>東山</u>、<u>西山連峰</u></p> <p>■人が集い、ふれあう拠点となる緑 □自然環境と共生しつつ～拠点となる緑 国営越後丘陵公園や悠久山公園、～<u>県立自然公園</u>、<u>東山農業公園</u></p> <p>□人が集い、～拠点となる緑 千秋が原ふるさとの森、<u>水辺プラザ</u>、<u>中心市街地地区</u>、<u>関原周辺地区</u></p> <p>■軸となる緑 □生物の生育地、人が散策する水と緑の軸となる緑 猿橋川、～<u>渋海川</u> □環境負担軽減、～プロムナードとなる緑</p>	<p>P8 2緑の配置方針 (1)信濃川を主軸とした水と緑のネットワークの配置方針</p> <p>■長岡市の骨格となる緑……信濃川、東山連峰、西山丘陵地</p> <p>■人が集い、ふれあう拠点となる緑 □自然環境と共生しつつ～拠点となる緑 国営越後丘陵公園や悠久山公園、～県立自然公園、与板河川緑地たちばな公園、中央海浜公園</p> <p>□人が集い、～拠点となる緑 千秋が原ふるさとの森、水道公園、中心市街地地区、長岡ニュータウン運動公園</p> <p>■軸となる緑 □生物の生育地、人が散策する水と緑の軸となる緑 猿橋川、～渋海川、魚野川、刈谷田川 □環境負担軽減、～プロムナードとなる</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>長岡東バイパス、国道 8 号、国道 17 号等の幹線道路の沿道緑化</p>	<p>緑 幹線道路の沿道緑化</p>	
<p>P9 図一緑の配置方針 図</p>	<p>P9 図一緑の配置方針 長岡市全域の図面に変更（都市マスの図を基に作成）</p>	
<p>P10 □緑の各機能からみた配置方針 市全体の緑の配置の考え方を設定した「<u>I. 信濃川を主軸とした水と緑のネットワークの配置方針</u>」を受け、各緑の担うべき役割を各視点ごとに示します。 <u>(1) 環境保全からみた緑の配置方針</u> 図一環境保全からみた緑の配置方針 ■信濃川を中心として流れている猿橋川、栖吉川、柿川、太田川、黒川、渋海川</p>	<p>P10 (2) 緑の各機能からみた配置方針 市全体の緑の配置の考え方を設定した「(1) 信濃川を主軸とした水と緑のネットワークの配置方針」を受け、各緑の担うべき役割を各視点ごとに示します。 1) 環境保全からみた緑の配置方針 図削除 ■信濃川を中心として流れている猿橋川、栖吉川、柿川、太田川、黒川、渋海川、魚野川、刈谷田川</p>	
<p>P11 <u>(2) レクリエーションからみた緑の配置方針</u> ■千秋が原ふるさとの森、<u>水辺プラザ</u>、中心市街地地区、<u>関原周辺地区</u> 図一環境保全からみた緑の配置方針</p>	<p>P11 2) レクリエーションからみた緑の配置方針 ■千秋が原ふるさとの森、<u>水道公園</u>、中心市街地地区、<u>長岡ニュータウン地区</u> 図削除</p>	
<p>P12 <u>(3) 防災からみた緑の配置方針</u> 図一環境保全からみた緑の配置方針</p>	<p>P12 3) 防災からみた緑の配置方針 図削除</p>	
<p>P13 <u>(4) 景観からみた緑の配置方針</u> 景観の支点からみた緑の場合、「背景に広がる<u>東山や西山連峰</u>の樹林、～これらの緑を次のように配置します。 ■東山、西山連峰 ……信濃川とともに～、長岡市の景観には、<u>東山、西山連峰</u>のどちらかが背景～、<u>東山、西山連峰</u>を位置付けます。 ■田園空間</p>	<p>P13 4) 景観からみた緑の配置方針 景観の支点からみた緑の場合、「背景に広がる<u>東山連峰や西山丘陵地</u>の樹林、～これらの緑を次のように配置します。 ■東山連峰、西山丘陵地 ……信濃川とともに～、長岡市の景観には、<u>東山連峰、西山丘陵地</u>のどちらかが背景～、<u>東山連峰、西山丘陵地</u>を位置付けます。 ■田園空間</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>……<u>東山、西山連峰</u>を背景とし、～位置付けます。</p> <p>■<u>中心市街地地区</u>や～<u>水辺プラザ</u>一带 <u>図一</u>景観からみた緑の配置方針</p>	<p>……<u>東山連峰、西山丘陵地</u>を背景とし、～位置付けます。</p> <p>■<u>中心市街地地区</u>や～<u>水道公園</u>一带 <u>図</u>削除</p>	
<p>P14 □協働・分担からみた緑の配置方針 ここでは、「緑の各機能からみた配置方針」で位置付けられた様々な緑に対し、その緑をまもるつくる、そだてる、ための分担を設定します。</p> <p><u>(1) 基本的に行政が～緑</u> ●<u>蔵王公園</u>や<u>総合運動公園</u>等の都市公園やレクリエーション拠点など</p> <p><u>(2) 行政が場所を～進める緑</u> 行政が主となり、～. 育てる緑 ●<u>千秋が原ふるさとの森</u>や<u>悠久山公園</u>、<u>水辺プラザ</u>等の広域公園等のレクリエーション拠点 ●<u>厚生会館</u>等の公共施設</p>	<p>P14 <u>(3)</u> 協働・分担からみた緑の配置方針 ここでは、「<u>(2)</u> 緑の各機能からみた配置方針」で位置付けられた様々な緑に対し、その緑をまもるつくる、そだてる、ための分担を設定します。</p> <p><u>1)</u> 基本的に行政が～緑 ●<u>長岡ニュータウン運動公園</u>や<u>千秋が原ふるさとの森</u>等の都市公園やレクリエーション拠点など</p> <p><u>2)</u> 行政が場所を～進める緑 行政が主となり、～. 育てる緑 ●<u>悠久山公園</u>や<u>長岡市民防災公園</u>等の広域公園等のレクリエーション拠点 ●<u>アオーレ長岡</u>等の公共施設</p>	
<p>P15 <u>(3)</u> 市民が主体となって、～行政や他の市民が支援する緑</p> <p><u>写真</u></p>	<p>P15 <u>3)</u> 市民が主体となって、～行政や他の市民が支援する緑</p> <p><u>近年の写真に変更</u></p>	
<p>P16 修正なし</p>		
<p>P17 修正なし</p>		
<p>P18 <u>(1) 緑を守る 緑がまもる</u> 項目：緑で長岡と地球を守る 方針：省略 施策： ○<u>緑の100年もの</u>がたり 項目：緑で街をまもる 方針：省略 施策：</p>	<p>P18 <u>(1) 緑を守る 緑がまもる</u> 項目：緑で長岡と地球を守る 方針：省略 施策： ○<u>にいがた「緑」の百年物語</u> 項目：緑で街をまもる 方針：省略 施策：</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>○<u>緑の100年もの</u>がたり</p> <p>○<u>道路緑化の促進</u></p>	<p>○<u>にいがた「緑」の百年物語</u></p> <p>○<u>道路緑化の適正化</u></p>	
<p>P19</p> <p>(2) 緑地をつくる 緑地をつなぐ</p> <p>項目：公園をつくる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○<u>市街地における都市公園等の身近な緑地の整備推進</u></p> <p>項目：緑地をつなぐ</p> <p>方針：市内全域に公園や河川、樹林等多様な緑地空間が広がっています。市民が心地よく散策できるように、また生態系への配慮も含めて、緑地と緑地を緑で繋ぎ、水と緑のネットワークの<u>形成を積極的に進めます。</u></p> <p>施策：</p> <p>○河川堤防における散策路の整備</p> <p>○<u>農業用水敷を活用した緑道整備</u></p> <p>○<u>道路緑化の促進</u></p>	<p>P19</p> <p>(2) 緑地をつくる 緑地をつなぐ</p> <p>項目：公園をつくる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○<u>既存市街地における都市公園等の身近な緑地の再整備や適正配置の検討、ストックマネジメントによる施設の長寿命化</u></p> <p>項目：緑地をつなぐ</p> <p>方針：市内全域に公園や河川、樹林等多様な緑地空間が広がっています。市民が心地よく散策できるように、また生態系への配慮も含めて、緑地と緑地を緑で繋ぎ、水と緑のネットワークの<u>形成を進め、未来へつなぎます。</u></p> <p>施策：</p> <p>○<u>河川堤防を活用した桜並木などの整備</u></p> <p>○<u>道路緑化の推進と適正化</u></p>	
<p>P20</p> <p>(3) 緑をそだてる 緑地がそだてる</p> <p>項目：学校で緑をそだてる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○<u>小・中学校での緑化活動等の講座の作成</u></p> <p>○<u>緑のリーダーの派遣</u></p> <p>○<u>花いっぱいコンクール開催</u> (小学校・中学校<u>の部</u>)</p> <p>項目：地域で緑をそだてる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○花いっぱいコンクールの実施</p> <p>項目：緑が人をそだてる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p>	<p>P20</p> <p>(3) 緑をそだてる 緑地がそだてる</p> <p>項目：学校で緑をそだてる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○<u>削除</u></p> <p>○<u>削除</u></p> <p>○<u>花いっぱいコンクールの実施</u> (小学校・中学校<u>以上の部</u>)</p> <p>項目：地域で緑をそだてる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○花いっぱいコンクールの実施 (<u>地域・職場の部</u>)</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>○福祉施設等での緑化活動プログラムの導入・市民ボランティア等の活動支援</p> <p>○小・中学校での緑化活動等の講座の作成</p>	<p>○市民ボランティア等の活動支援</p> <p>○小・中学校、高等学校、福祉施設等への講師派遣</p>	
<p>P21</p> <p>（４）まもる．つくる．そだてる．をささえる</p> <p>項目：緑・環境を考える人づくり</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○緑のリーダーや指導者の養成</p> <p>○小・中学校での緑化活動等の講座の作成</p> <p>○県立長岡農業高校との連携による講座開催等</p> <p>○緑の立て看板や市報等での広報活動</p> <p>項目：市民の緑化活動をささえる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○緑化活動団体（NPO）への支援</p> <p>○緑化拠点施設の整備・運営</p> <p>○まちづくりコーディネーター等の派遣</p> <p>項目：民有地の緑の維持をささえる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○緑のトラスト運動の推進・支援</p>	<p>P21</p> <p>（４）まもる．つくる．そだてる．をささえる</p> <p>項目：緑・環境を考える人づくり</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○削除</p> <p>○削除</p> <p>○削除</p> <p>○市報等での広報活動</p> <p>○各緑化関係表彰への積極的な推薦</p> <p>項目：市民の緑化活動をささえる</p> <p>方針：省略</p> <p>施策：</p> <p>○緑化活動団体への支援</p> <p>○緑化拠点施設の運営</p> <p>○削除</p> <p>○削除</p>	
<p>P22</p> <p>4 緑化重点地区計画</p> <p>長岡市緑の基本計画では</p> <p>『市全体の～緑化を推進する地区』として4箇所、『長岡市において、先導的に緑化を推進する地区』として3箇所、計7箇所を緑化重点地区として設定します。</p> <p>緑化重点地区は、～あるいは変更等により充実を図る計画としていきます。</p>	<p>P22</p> <p>4 緑化重点地区計画</p> <p>長岡市緑の基本計画では</p> <p>『市全体の～緑化を推進する地区』として4箇所、『長岡市において、先導的に緑化を推進する地区』として1箇所、計5箇所を緑化重点地区として設定します。</p> <p>緑化重点地区は、～あるいは変更等により充実を図る計画としていきます。</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>▼<u>図－緑化重点地区位置</u></p>	<p>▼<u>図－緑化重点地区位置</u> 長岡市全域の図面に変更（都市マスの図を基に作成）</p>	
<p>P23 <u>4－1 信濃川及びその周辺地区</u> <u>(1) 地区の持つ特性</u> <u>(2) 地区の課題</u> ○長岡水辺プラザの整備 信濃川の～期待されています。 <u>(3) 地区緑化のテーマ</u> <u>(4) 地区緑化の基本的な考え方</u></p>	<p>P23 (1) 信濃川及びその周辺地区 1) 地区の持つ特性 2) 地区の課題 ○削除 削除 3) 地区緑化のテーマ 4) 地区緑化の基本的な考え方</p>	
<p>P24 <u>(5) 緑化重点施策</u> ○信濃川沿いや堤内とのネットワークづくり ●堤防等を活用した散策路の整備 ・信濃川桜づつみ整備事業 ●河川敷や堤防等を散策～アクセスの整備 ●河川敷内に市民が散策したり、～計画・整備 ・長岡水辺プラザ整備事業 ○市民が信濃川に親しむ機会づくり ●長岡水辺プラザの整備～ワークショップの開催</p>	<p>P24 5) 緑化重点施策 ○信濃川沿いや堤内とのネットワークづくり ●堤防等を活用した散策路の整備 ・信濃川桜づつみ ●河川敷や堤防等を散策～アクセスの整備 ・堤防の緩傾斜化 ●河川敷内に市民が散策したり、～計画・整備 ・信濃川河川公園、信濃川右岸河川敷広場 ・越路河川公園 ○市民が信濃川に親しむ機会づくり ●削除</p>	
<p>P25 ▼信濃川及びその周辺地区・計画図</p>	<p>削除</p>	
<p>P26 <u>4－2 中心市街地地区</u> <u>(1) 地区の持つ特性</u> <u>(2) 地区の課題</u> <u>(3) 地区緑化のテーマ</u> <u>(4) 地区緑化の基本的な考え方</u> <u>(5) 緑化重点施策</u> ○市民の活動をささえる緑の拠点づくり ●広域的なレクリエーション機能～新</p>	<p>P25 (2) 中心市街地地区 1) 地区の持つ特性 2) 地区の課題 3) 地区緑化のテーマ 4) 地区緑化の基本的な考え方 5) 緑化重点施策 ○市民の活動をささえる緑の拠点づくり ●広域的なレクリエーション機能～新</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>たな緑の拠点づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長岡操車場地区内公園整備事業 <p>●市街地再開発事業とあわせた緑地の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発事業関連広場整備事業 <p>●市民の活動を支える緑空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生会館周辺整備関連広場整備事業 <p>○長岡駅前の顔づくり</p> <p>●駅前広場空間における、花いっぱい運動の推進</p> <p>●駅前広場周辺の建物における屋上・壁面緑化の啓発及び普及</p> <p>○お店めぐり等を楽しくするネットワークづくり</p> <p>●大手通り等長岡駅前での、人が回遊し、憩い、集う空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手通りでの、人が憩える緑地整備 ・長岡駅前の人々がお店めぐり等の回遊ができる緑のモール整備 	<p>たな緑の拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長岡市民防災公園 <p>●市街地再開発事業とあわせた緑地の再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治公園、如是蔵博物館等の再整備 <p>●市民の活動を支える緑空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手通中央分離帯プランター <p>○長岡駅前の顔づくり</p> <p>●長岡駅前市民プランターづくり</p> <p>●駅前広場植栽の適正管理</p> <p>P26</p> <p>○お店めぐり等を楽しくするネットワークづくり</p> <p>●大手通り等長岡駅前での、人が回遊し、憩い、集う空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・削除 ・削除 	
<p>P27</p> <p>●柿川沿いの緑化可能地を活用したポケットパークの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柿川沿いポケットパーク整備事業 <p>●新しい商業拠点整備とあわせた緑化誘導（プランターによる緑化、～啓発・普及）</p> <p>●緑化可能地を活用した緑化の推進（中心市街地の～、緑化誘導）</p> <p>▼中心市街地地区・計画図</p>	<p>P26</p> <p>●柿川沿いの緑化可能地を活用したポケットパークの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・削除 <p>●新しいまちづくり拠点整備とあわせた緑化誘導（プランターによる緑化、～啓発・普及）</p> <p>●削除</p> <p>▼中心市街地地区・計画図 現在の計画に合わせ変更</p>	
<p>P28</p> <p>4-3 悠久山地区</p> <p>(1) 地区の持つ特性</p> <p>(2) 地区の課題</p> <p>○県営プールの誘致により～計画されています。</p>	<p>P27</p> <p>(3) 悠久山地区</p> <p>1) 地区の持つ特性</p> <p>2) 地区の課題</p> <p>○近隣地区との連携～魅力の創出</p> <p>●中心市街地や～賑わいを創出します。 (追加)</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>○博物館用地があり、～検討が進められています。</p> <p>○悠久山公園では～求められます。</p> <p><u>(3) 地区緑化のテーマ</u></p> <p><u>(4) 地区緑化の基本的な考え方</u></p> <p><u>(5) 緑化重点施策</u></p> <p>○悠久山公園の<u>拡張整備促進</u></p> <p>以下削除</p> <p>●<u>悠久山公園の見直しや今後の運営・維持について、市民と行政による計画検討</u></p> <p>●<u>悠久山公園の拡張整備促進</u></p> <p>・<u>県営プールの誘致に伴う都市公園整備事業</u></p> <p>●<u>博物館等の整備</u></p> <p>・<u>博物館用地の公園整備事業</u></p> <p>●<u>既存プール周辺での蒼紫神社参道を活かした整備</u></p> <p>・<u>既存プール周辺公園整備事業</u></p> <p>○<u>悠久山公園周辺と連携した緑化推進</u></p> <p>●<u>悠久山公園や蒼紫神社等を配慮した、地区全体における一体感をもった景観づくりを、市民と行政により検討及び緑化推進</u></p> <p>○<u>市民と一体となった悠久山公園の運営</u></p> <p>●<u>市民によるボランティア活動等への支援</u></p>	<p>○悠久山公園という地域資源の活性化によるブランドアップ</p> <p>●誕生より100年を迎えた、悠久山公園の再整備をします。(追加)</p> <p>○削除</p> <p>3) 地区緑化のテーマ</p> <p>4) 地区緑化の基本的な考え方</p> <p>5) 緑化重点施策</p> <p>○悠久山公園の機能再編に向けた取り組み</p> <p>以下追加</p> <p>●高齢者対応・福祉施設活動支援</p> <p>【健康】高齢者や～利用しやすい空間づくりの促進</p> <p>●子育て支援・魅力の向上</p> <p>【遊び】子育て支援の拠点としての利用の促進</p> <p>●教育活動支援</p> <p>【学び】豊かな自然と～魅力の向上を図る</p> <p>●利用ニーズの変化への対応</p> <p>【誘客】幅広い世代が～利便性の向上を図る</p>	
<p>P29</p> <p>▼悠久山地区・計画図</p>	<p>P28</p> <p>▼悠久山地区・計画図</p> <p>本文に合わせて改訂</p>	
	<p>P29～31</p> <p>(4) 長岡ニュータウン地区</p> <p>新規</p>	
<p>P30～33</p> <p>4-4 関原周辺地区</p>	<p>削除</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>P34～35 4－5 富曾亀地区</p>	<p>削除</p>	
<p>P36～37 4－6 長岡駅東口地区</p>	<p>削除</p>	
<p>P38～39 4－7 千秋が原・古正寺地区</p> <p><u>(1) 地区の持つ特性</u> ○地区内には、文化交流施設、商業施設及び医療施設等が集積しているほか、これまで未開発であった千秋が原南地区においても、ショッピングセンターやアミューズメント複合施設、医療福祉関連施設の立地が具体化しています。</p> <p><u>(2) 地区の課題</u></p> <p><u>(3) 地区緑化のテーマ</u></p> <p><u>(4) 地区緑化の基本的な考え方</u></p> <p><u>(5) 緑化重点施策</u> ○副心地域に相応しい良好な都市景観づくり</p> <p>●<u>千秋が原の開発に併せた緑空間の創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>桜つつみの延伸整備</u> ・<u>(仮) 千秋が原南公園の整備</u> <p>●<u>既成市街地に残るうるおい資源としての未利用地を活用した緑空間の創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>(仮) 山東北緑道の整備</u> ・<u>(仮) 山東南緑道の整備</u> ・<u>(仮) アークガレリア公園の整備</u> <p>○市民の活動を支援する仕組みづくり</p> <p>●「緑化マニュアル」、「まちづくり協定」、「花いっぱい運動」の推進</p> <p>●公園内花壇の管理委託や、街路樹落ち葉拾い委託等の市民が参加しやすい活動の創出</p> <p>●<u>「葉っぱのお金」のような地区独自の通貨流通の導入等、持続性のある市民活動の検討</u></p>	<p>P32～33</p> <p>(5) 千秋が原・古正寺地区</p> <p>1) 地区の持つ特性 ○地区内には、文化交流施設、商業施設及び医療施設等が集積しているほか、これまで未開発であった千秋が原南地区においても、ショッピングセンターやアミューズメント複合施設、医療福祉関連施設が立地しています。</p> <p>2) 地区の課題</p> <p>3) 地区緑化のテーマ</p> <p>4) 地区緑化の基本的な考え方</p> <p>5) 緑化重点施策 ○副心地域に相応しい良好な都市景観づくり</p> <p>●削除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信濃川桜つつみ ・千秋が原南公園 <p>●削除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東北緑道、山東南緑道 <ul style="list-style-type: none"> ・古正寺中央公園 ・喜多町公園 <p>○市民の活動を支援する仕組みづくり</p> <p>●「緑化マニュアル」、「まちづくり協定」、「花いっぱい運動」の推進</p> <p>●公園内花壇の管理委託や、街路樹落ち葉拾い委託等の市民が参加しやすい活動の創出</p> <p>●持続性のある市民活動の検討</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

▼千秋が原・古正寺地区計画図	▼整備終了のため削除	
<p>P41 5 推進施策</p> <p>●進行管理と見直し</p> <p>「長岡市緑の基本計画」の計画実現に向け、「第二次新長岡発展計画」や「長岡市都市計画マスタープラン」に準じ、また「長岡市都市環境計画」や「長岡市都市景観基本計画」等関連する個別計画とも整合、調整を図ります。緑が主体であったり、また関連している施策や事業等においては、一体的かつ効率的に取り組むことをめざします。</p> <p>また「長岡市緑の基本計画」の策定後、定期的に計画の進捗状況や内容を検討します。また上位計画等の見直し及び社会情勢の変化等に応じて、「長岡市緑の基本計画」の見直しや改定を行い、計画内容を充実していきます。</p>	<p>P35 5 推進施策</p> <p>●新たな支援づくり 追加</p> <p>●進行管理と見直し</p> <p>上位計画等の見直し及び社会情勢の変化等に応じて、「長岡市緑の基本計画」の見直しや改定を行い、計画内容を充実していきます。</p>	
<p>P42 参考</p> <p>（1）市民による緑への取り組み</p> <p>学校では 写真</p> <p>身近な公園や街路花壇では</p> <p>地域の人々によって「市の土地は市民みんなの土地、みんなの土地をみんなで美しくしよう。」という活動が活発に行われています。種から育てた花苗を公園に植えたり、草取り等の管理を行う積極的な地域が増えています。</p> <p>写真</p>	<p>P36 参考</p> <p>（1）市民による緑への取り組み</p> <p>学校では 近年の写真に変更</p> <p>身近な公園や街路花壇では</p> <p>地域の人々によって「市の土地は市民みんなの土地、みんなの土地をみんなで美しくしよう。」という活動が活発に行われており、種から育てた花苗を公園に植えたり、草取り等の管理を行う積極的な地域ががまちづくりを支えています。</p> <p>近年の写真に変更</p>	
<p>P43 花いっぱい運動、花いっぱいコンクール</p>	<p>P37 花いっぱい運動、花いっぱいコンクール</p>	

緑の基本計画改定新旧対照表（公表）

<p>では</p> <p>平成4年の「全日本花いっぱい長岡大会」～花いっぱい運動が<u>盛ん</u>となってきました。平成5年から「<u>長岡市花いっぱいフェア</u>」を開催し、平成14年には10回目を迎えました。</p> <p><u>フェアの一環として</u>、平成8年からは「<u>花いっぱいコンクール</u>」を実施しています。平成14年には、<u>保育園・幼稚園、小・中学校、あるいは地域住民・事業者等の緑化団体が88</u>団体参加し、花を育てることを通じて、まちづくりに取り組んでいます。</p> <p>写真</p>	<p>では</p> <p>平成4年の「全日本花いっぱい長岡大会」～花いっぱい運動が<u>盛ん</u>となりました。平成5年から始まった「<u>長岡市花いっぱいフェア</u>」の一環として、平成8年からは「<u>花いっぱいコンクール</u>」を実施しています。令和3年には、<u>保育園・幼稚園、小・中学校、高等学校、あるいは地域住民・事業者等の緑化団体が93</u>団体参加し、花を育てることを通じて、まちづくりに取り組んでいます。</p> <p>近年の写真に変更</p>	
<p>P44</p> <p>(2) 長岡市緑の基本計画策定委員会・策定ワーキンググループ名簿</p>	<p>P38</p> <p>(2) 長岡市緑の基本計画策定委員会・策定ワーキンググループ名簿</p> <p>平成14年当初計画策定時（追加）</p>	
<p>P45～46</p> <p>(3) 用語集</p>	<p>P39～41</p> <p>(3) 用語集</p> <p>あ行</p> <p>SDGsの項目追加</p> <p>か行</p> <p>カーボンニュートラルの項目追加</p>	